

USAF アメリカ空軍 T-33

建国200周年記念塗装機 1976
U.S. Bicentennial 1976 Spirit of Seventy-Six



発売元：有限会社プラツ
〒424-0886 静岡県静岡市清水区草薙3-1-1
TEL. 054-345-2047 FAX. 054-345-2285

PLATZ CO., LTD.
3-1-1 KUSANAGI SHIMIZUKU SHIZUOKA 424-0886 JAPAN

1976年アメリカは独立から200年の記念の年を迎えました。建国200年のこの年、アメリカ国内では記念のイベントが多数行われたのはもちろん、記念硬貨やメダルをはじめ、グッズ、製品も登場。また、鉄道や旅客機などの交通機関の中には記念のカラーリングを施した列車や飛行機を運行するところもありました。

こうした盛り上がりはアメリカ軍も例外ではなく、特に軍用機には各部隊で様々な記念塗装を施した機体が登場。建国200年記念のロゴマークや星条旗をアレンジしたカラーリングは各部隊でそれぞれに腕を振るって仕上げられ、人々の目を楽しませてくれたのです。アラスカ州アンカレッジにあるエルメンドルフ空軍基地を本拠地にする第5041戦術作戦部隊でも所属のT-33Aシューティングスターに記念ロゴやトリコロールの国旗をイメージした華やかなカラーリングを施した機体を用意して建国200年を祝ったのです。

ロッキードT-33Aシューティングスターは1948年に初飛行しアメリカ軍に採用された初のジェット練習機でした。第二次世界大戦の末期、ヨーロッパでジェット戦闘機が実戦参加するようになると、それまであまり積極的ではなかったアメリカ軍も遅ればせながら開発を開始。アメリカ軍初のジェット戦闘機となったP-80、のちのF-80が誕生したのです。T-33AはこのF-80をベースに開発されました。F-80は軍からの指示を受けたロッキード社のケリー・ジョンソンを中心とした開発チームがわずか半年ほどで完成させたジェット戦闘機で1944年1月、初飛行に成功し1945年2月には部隊配備開始されました。900km/hを超える最高速度を記録するなど、高性能を発揮したF-80でしたが運用開始後、事故が多発。これはレシプロ機とジェット機の特性の違いにパイロットが慣れていないかったことも要因の一つと思われました。そこでロッキード社は最終生産型のF-80をベースに全長を伸ばし複座とするなどした練習機を独自開発して軍に提案。アメリカ軍初のジェット練習機として採用され、1949年5月からT-33Aと呼称されるようになりました。T-33Aは直線翼の持つ操縦性などに練習機としての優れた特性を持った機体でした。1948年に採用が決定すると10を超える飛行訓練航空団に続々と配備され、ジェット時代の幕を開けた第二次世界大戦後のアメリカ軍パイロットを多数育てる大役を果たすことになったのです。その生産数は5600機を超える大ヒットセラーとなり、60年代前半に後継機T-38Aタロンが登場するまでアメリカ

組み立てをはじめる前に

この説明図をよく読んで工作的流れをつかみ、塗装や組み立てなどの手順を考えて作業をしてください。

■このキットはディスプレイ専用プラスチックモデルキットです。接着剤、工具、塗料などは入っていませんので別にご用意ください。次のような道具があると便利です。

●プラスチックモデル用接着剤(通常タイプ・溶剤タイプ) ●デザインナイフ(カッター) ●ニッパー ●ヤスリ各種 ●プラスチックモデル用塗料 ●ビンハイス・ドリル ●バテ ●エボキシ系接着剤 ※接着剤や塗料、工具などはそれぞれの取扱い指示に従って正しく使用してください。

■キットの部品やできあがった完成品などは、直射日光や高温になる場所を避けて保管してください。

■部品を切り取ったあとの不要部品や、ビニール袋などは自治体の定める分別収集基準に従って捨ててください。

デカールの貼りかた

①貼りたいデカールを切り取り、切り取ったデカールを水またはぬるま湯に10秒程度浸します。②台紙ごと引き上げ、布やティッシュペーパーなどの上に置き、余分な水分を取り除いてください。③台紙の端を持ち、デカールをスライドさせながら所定の位置に貼ります。④位置は指先に少量の水をつけ、少しづつしながら微調整してください。⑤柔らかい布や綿棒などで押し出すようにしながら、デカール内側に残った気泡や水分を取り除いてください。⑥貼り終わったデカールが十分に乾燥するまではさわらないように注意してください。⑦凸凹に馴染みにくい場合は、蒸しタオルや市販のデカール軟化剤を使用してください。⑧デカールの上からクリアーガーをかける場合は事前に余ったデカールでテストをおこなって問題がないことを確かめてからにしてください。

の主力高等練習機として活躍を続けました。また、練習機としてばかりなく各基地で連絡などにも使用され、すべての機体が退役するまで40年以上にわたって運用されました。加えて、アメリカ以外にも日本の航空自衛隊をはじめ世界各国でも採用、最終の総生産機数は6500機以上を数え、世界の空で活躍を続けたのです。

USA celebrated its 200th anniversary of the independence in 1976. A number of commemorative events were held in USA in that year and many related products were produced. Also, some trains and air planes were colored with special markings. Of course, USAF is no exception, and each units had a variety of special marked air crafts. They arranged the logo marks of 200th anniversary, the national flags and colored on their air crafts.

The T-33A shooting star of the 5041st tactical operations squadron of the Elmendorf Air Force Base was also specially colored and they celebrated this anniversary.

In the end of World War II, German fighter jets were serving during the air war over Europe and the Gloster Meteors were flying in British air. Meanwhile, USA also started developing a comparable jet to Germany's and Britain's. In 1943, Lockheed was ordered to develop a jet fighter with a British "de Havilland H-1 B turbojet engine" which was offered by AAF. Kelly L. Johnson and his team made a prototype of the requested jet fighter in a short period. This aircraft made its maiden flight in January 1944 and entered service in February 1945. P-80 was renamed "F-80 Shooting Star" and this F-80 became a first operational jet fighter of the United States.

Although F-80 made a world speed record of 900km per hour, many accidents had occurred since the F-80s were started operating. Then Lockheed developed a new two seat trainer with a longer fuselage and proposed the design of this new trainer to USAF. This new trainer succeeded in its first fly in March 1948 and was named "T-33A". T-33A became the USAF's first jet trainer. Over 6,500 of T-33As had been delivered and used by many countries all over the world for more than 40years.

Study the instructions thoroughly before assembly.
When assembling this kit, tools including knives are used. Extra care should be taken to avoid personal injury.

Read and follow the instructions supplied with paints and/or cement, if used. Use plastic cement and paints only (available separately).

Use cement sparingly and ventilate room while constructing. Keep out of reach of small children. Children must not be allowed to suck any part, or pull vinyl bag over the head.

アフターサービスについて

部品の不足や不良に関してはお手数ですが、お客様のお名前、ご住所、電話番号、商品名、不足部品の名称(番号)数量、を明記の上、メールまたは電話/FAX、お手紙でご請求ください。無償で正規の部品を送付させていただきます。また破損、紛失については、実費で部品をお分けいたします。お手数ですがメールまたは電話/FAXでお客様のお名前、ご住所、電話番号、商品名、部品名(番号)をお知らせいただければ、弊社から送料を含めた金額および送金方法をお知らせいたします。

■電話/FAXでの受付

TEL: 054-345-2047 (AM10:00~PM4:00) FAX: 054-345-2285

■メールでの受付

カスタマーサービス係: cs@platz-hobby.com

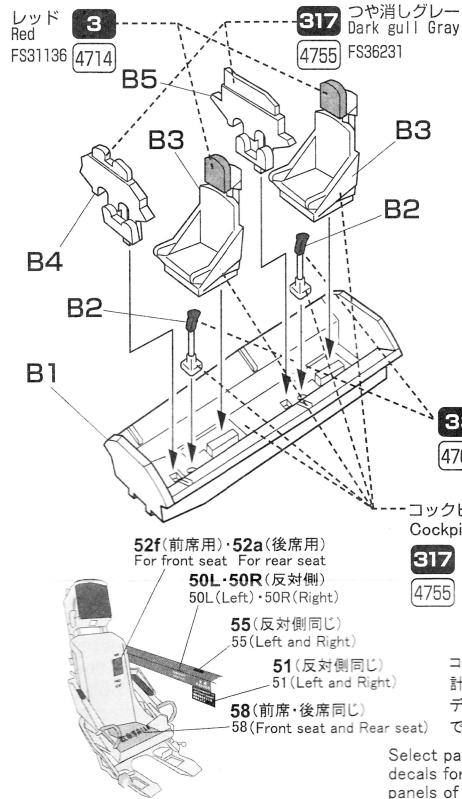
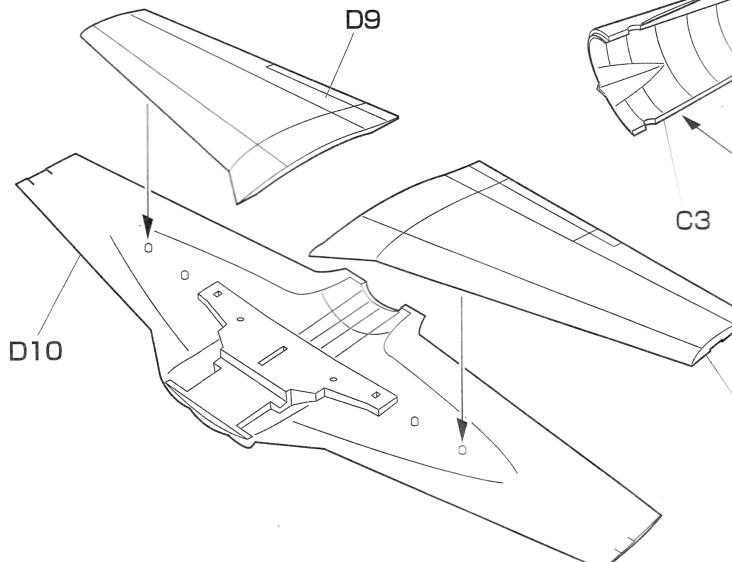
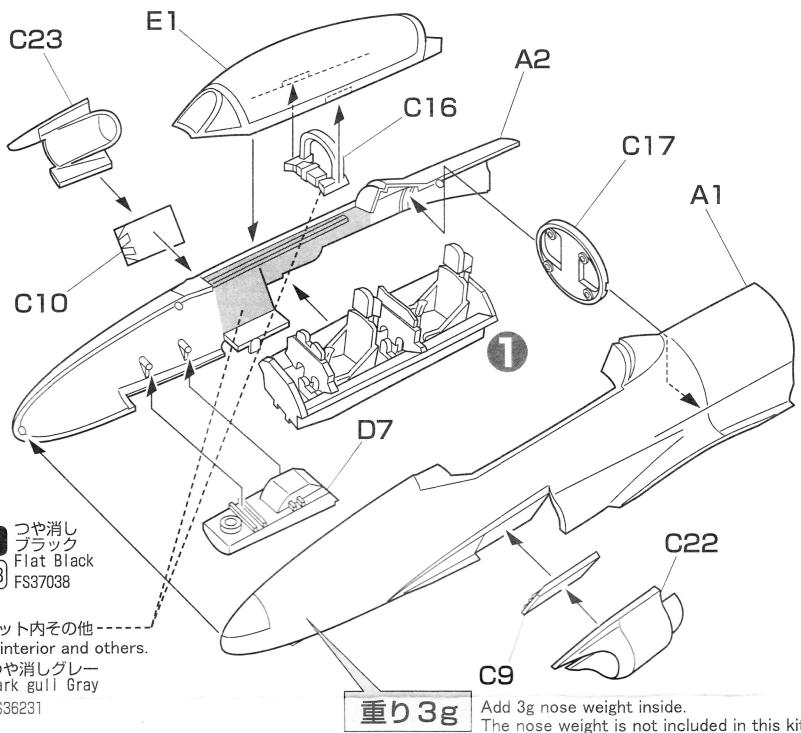
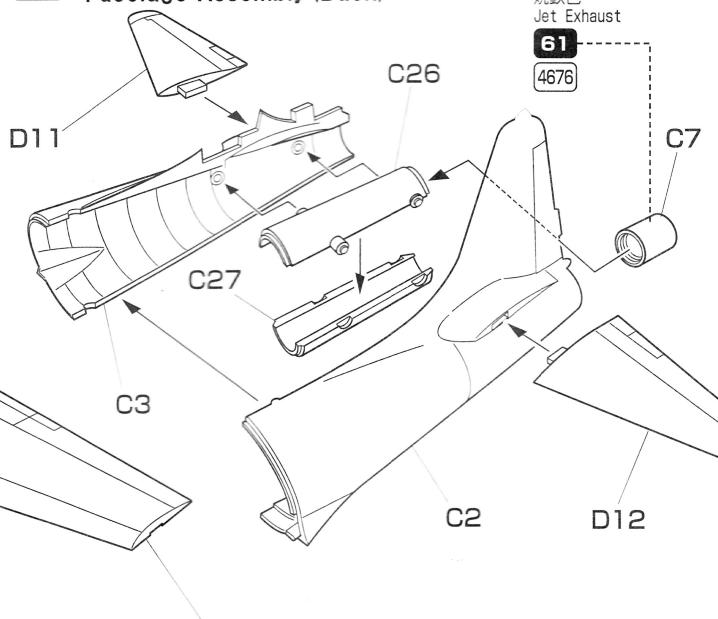
■お手紙での受付、部品代金の送付先

〒424-0886 静岡県静岡市清水区草薙3-1-1
有限会社プラツ 部品請求係 宛

部品の組み立て Assembly instruction

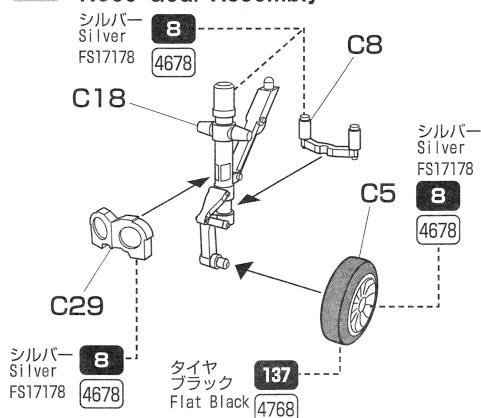
各部品を切り取り、仮り組みをおこなってからバーツ同士を接着してください。

Please remove each bulks and cement them after trial fitting.

1 コックピットの組み立て
Cockpit Assembly**4** 主翼の組み立て
Main Wing Assembly**2** 脊体前部の組み立て
Fuselage Assembly (Front)**3** 脊体後部の組み立て
Fuselage Assembly (Back)

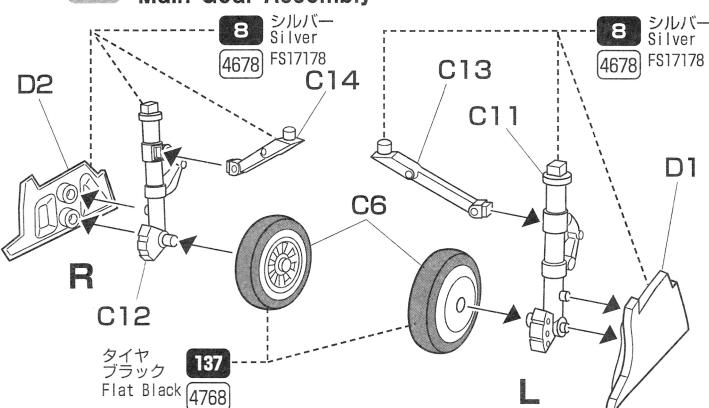
5 前輪の組み立て

Nose Gear Assembly



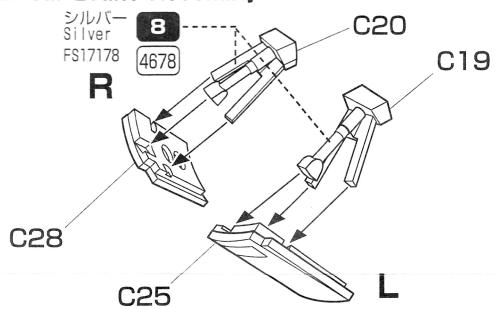
6 後輪の組み立て

Main Gear Assembly



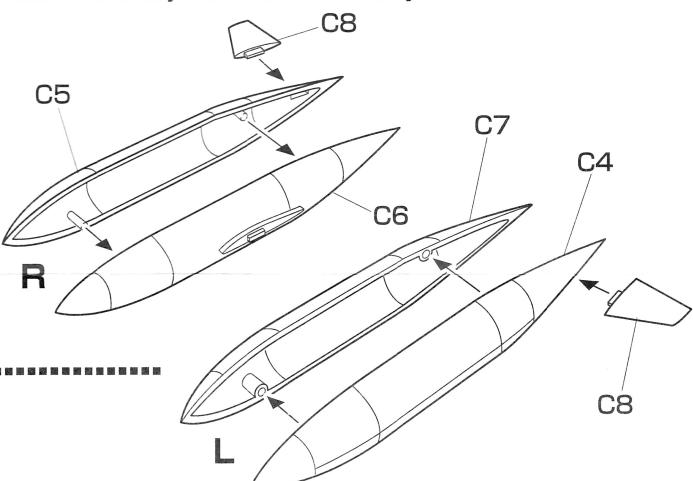
7 エアーブレーキの組み立て

Air Brake Assembly



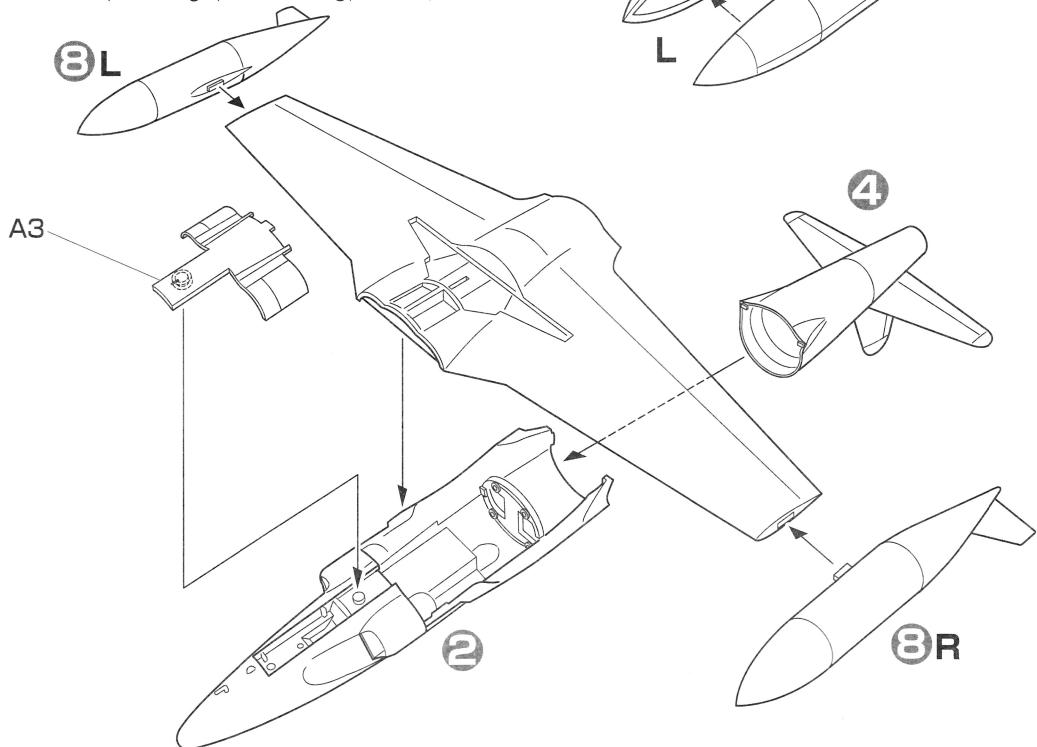
8 増槽タンクの組み立て

Auxiliary Fuel Tank Assembly

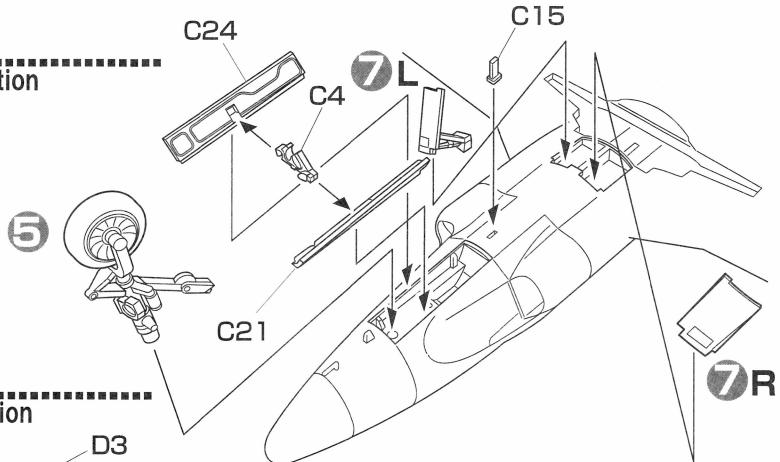


9 脚体・主翼・その他の取り付け

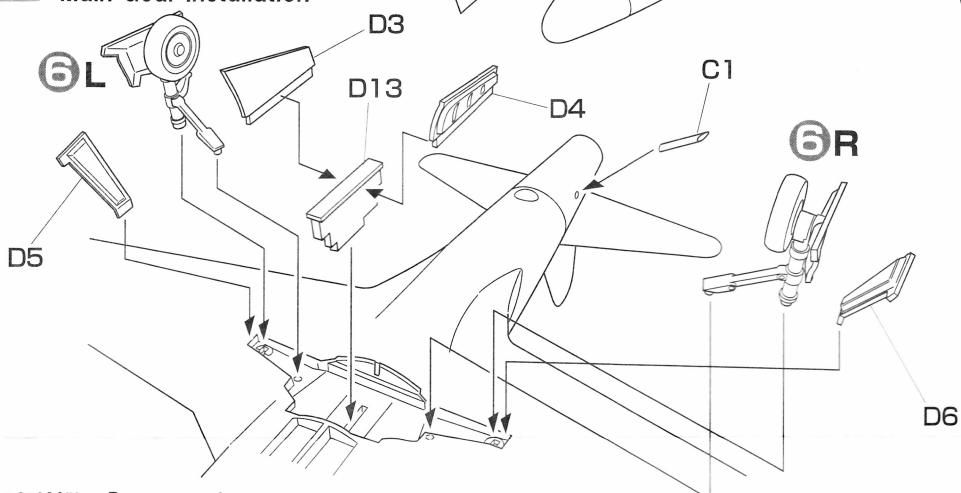
Installation (Fuselage / Main Wing / Other)



10 前輪の取り付け
Nose Gear Installation



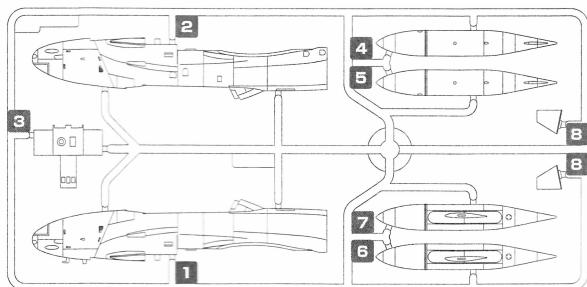
11 後輪の取り付け
Main Gear Installation



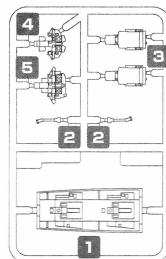
部品の切り離し Remove parts

部品をランナーから切り離す際には、組立図の順序に従って番号を確認しながら切り離してください。特に小さな部品や細い部品は慎重に切り離してください。
When you remove parts from the runner frame, carefully follow the instructions.

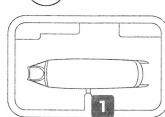
A



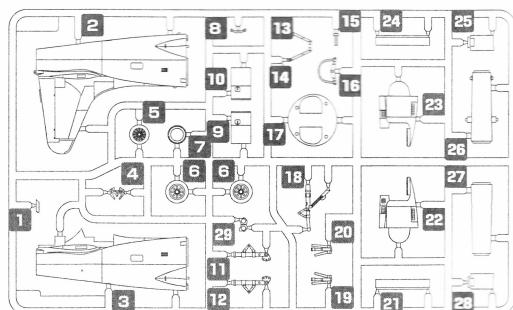
B



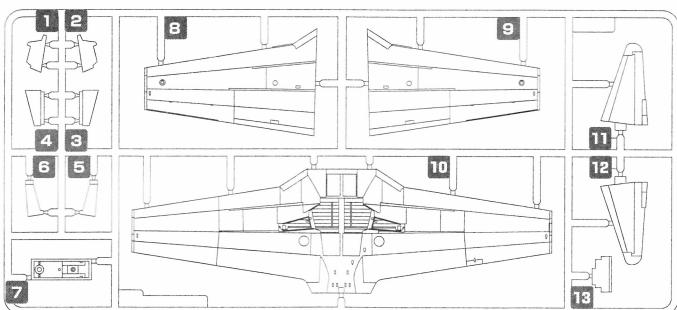
E



C

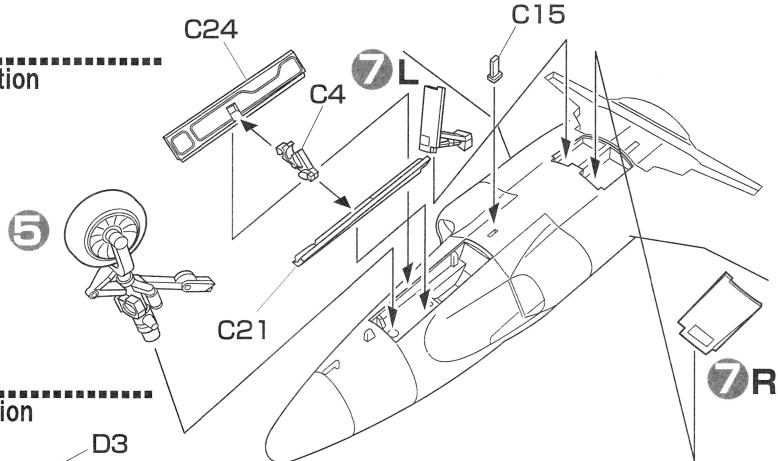


D

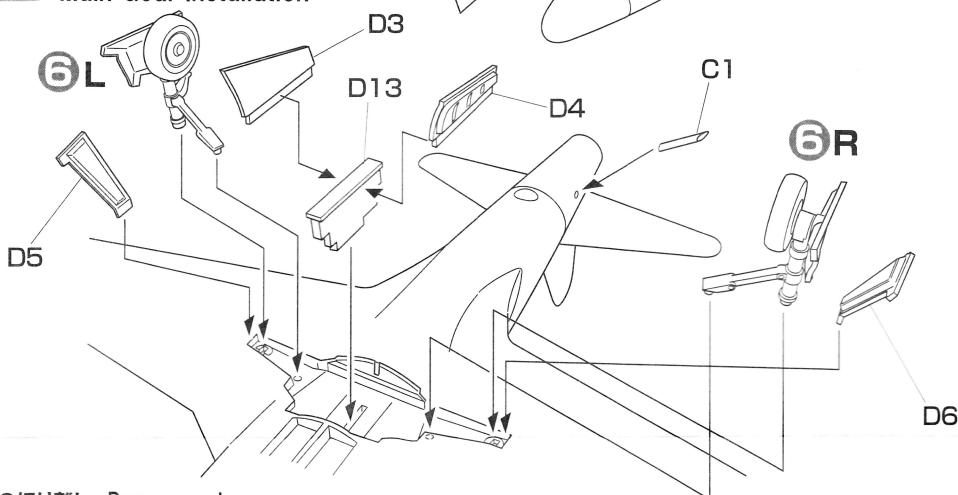


* A～E部品の番号を間違えないように注意してください。
Be careful not to misunderstand the number of A to E parts.

10 前輪の取り付け
Nose Gear Installation



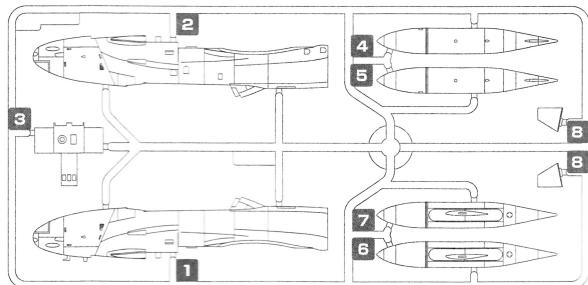
11 後輪の取り付け
Main Gear Installation



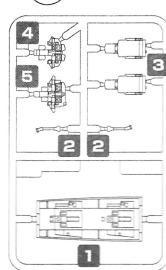
部品の切り離し Remove parts

部品をランナーから切り離す際には、組立図の順序に従って番号を確認しながら切り離してください。特に小さな部品や細い部品は慎重に切り離してください。
When you remove parts from the runner frame, carefully follow the instructions.

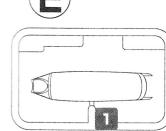
A



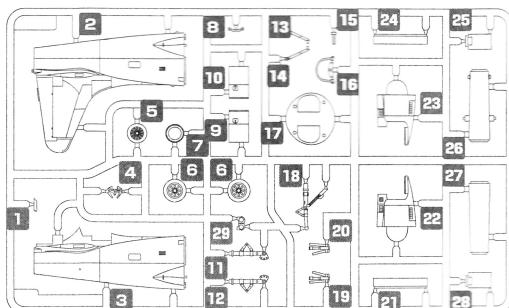
B



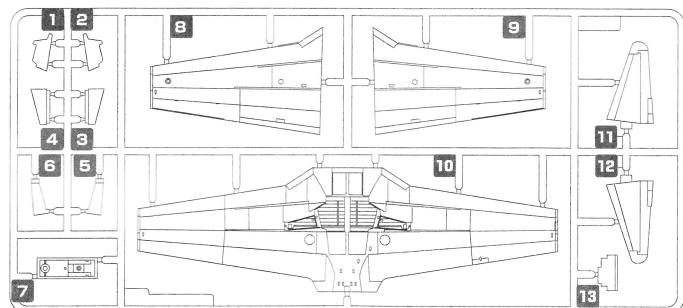
E



C



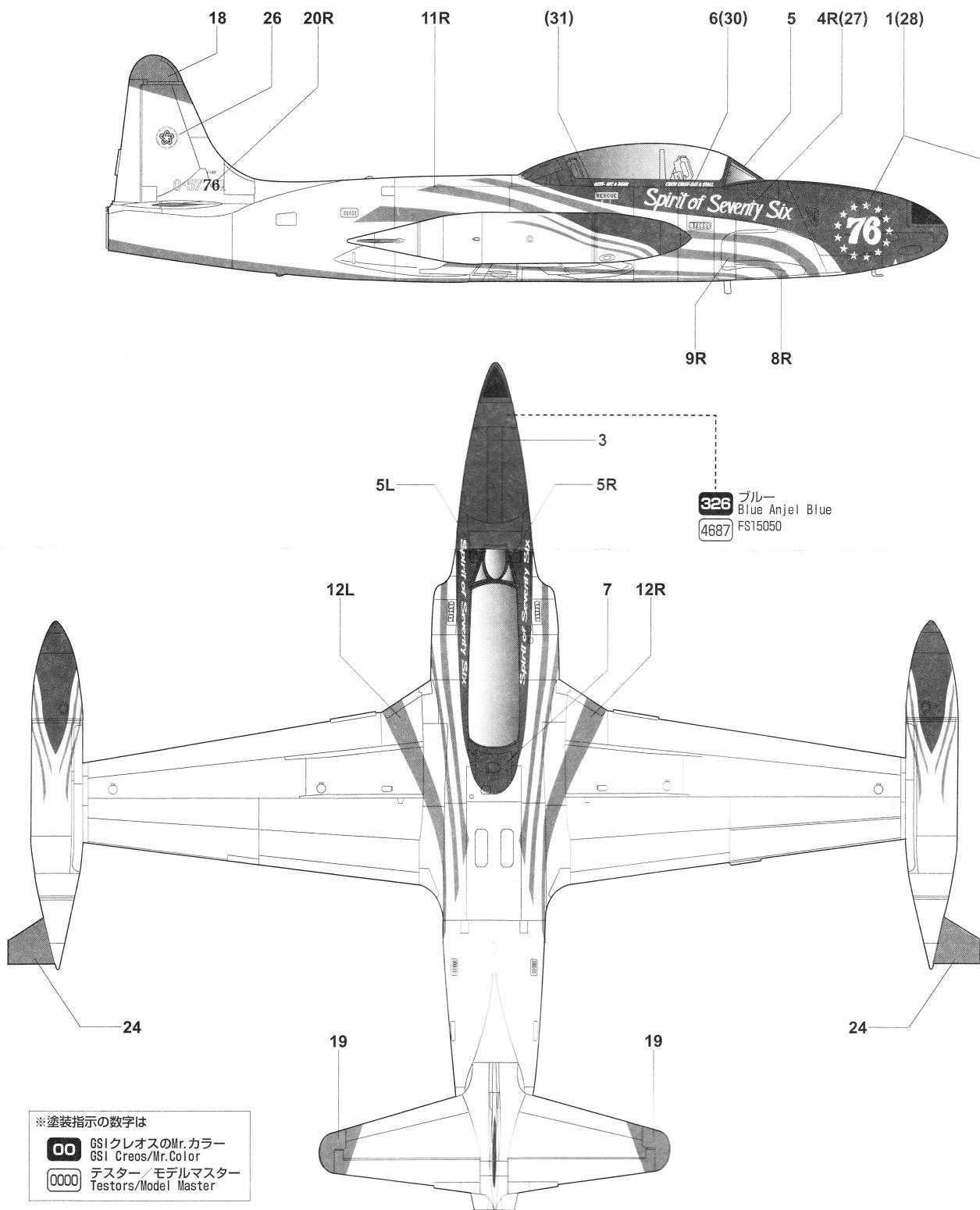
D

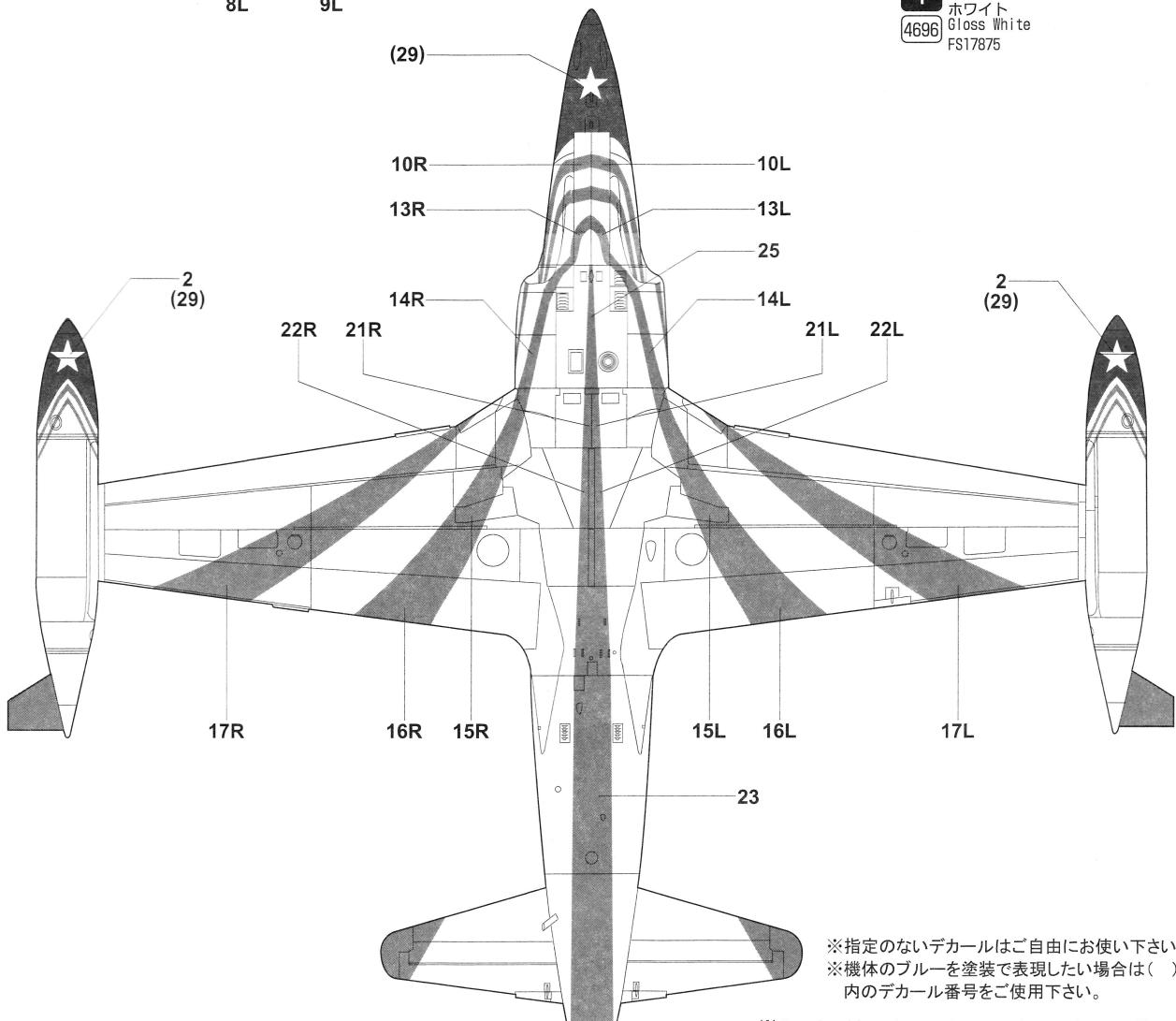
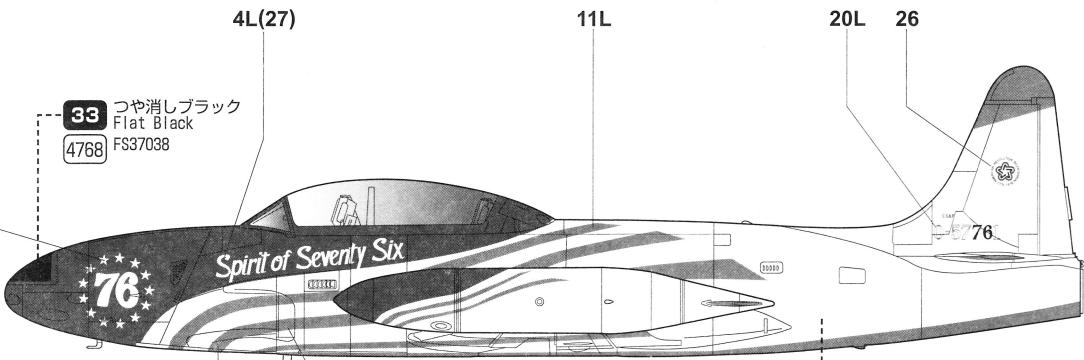


*A～E部品の番号を間違えないように注意してください。
Be careful not to misunderstand the number of A to E parts.

塗装及びデカール説明/Marking & Painting

アメリカ空軍 第5041戦術作戦飛行隊
エルメンドルフ空軍基地、アラスカ 1976
USAF 5041st Tactical Operations Squadron Elmendorf Air Force Base, Alaska 1976





※指定のないデカールはご自由にお使い下さい。
※機体のブルーを塗装で表現したい場合は()
内のデカール番号をご使用下さい。

※ Decals without instructions may be used as you like.
※ If you would like to paint the fuselage in blue, use decal
number shown in parentheses.